

和解仲介申立書

平成 年 月 日

原子力損害賠償紛争解決センター 御中

申立人 計名	住所（現在）〒				
	（事故時）〒				
	氏名			（ 年 月 日 生まれ）	
	氏名			（ 年 月 日 生まれ）	
	TEL	—	—	FAX	— —
代理人	住所（所在地）（送達先）〒				
	氏名				印
	TEL	—	—	FAX	— —
	住所（所在地）（送達先）〒				
	TEL	—	—	FAX	— —
相手方	〒100-8560				
	住所（所在地）				
	東京都千代田区内幸町1丁目1番3号				
	氏名（会社名・代表者名）				
	TEL	03-6373-1111	（代表）	FAX	— —

☆家族が多い方は、裏面も利用して、お書き下さい。

和解仲介パネル

調査官

申立ての趣旨	<p>1 申立人と相手方との間で以下の和解仲介を求めます。</p> <p>〈請求金額〉</p> <p>申立人の被害の実情をふまえた、相当な金額を請求します。</p> <p><input type="checkbox"/> 具体的な請求金額は、追って提出します。</p> <p><input type="checkbox"/> 今回の請求金額は、 <input type="text"/> 円です。</p> <p>〈和解の仲介を求める事項及び理由〉</p> <p><input type="checkbox"/> 東京電力の請求書では、慰謝料などが低すぎます。</p> <p><input type="checkbox"/> 東京電力の請求書には、申立人の請求をどこに書いてよいか分かりません。</p> <p><input type="checkbox"/> 東京電力への直接請求ではなく、紛争解決センターでの解決を望みます。</p> <p><input type="checkbox"/> 私は、次のように考えています。</p>
	<p>2 その他の和解の仲介に関し参考となる事項</p> <p><input type="checkbox"/> 弁護士を頼む予定です。</p> <p><input type="checkbox"/> 自分で進めたいと思います。</p> <p><input type="checkbox"/> 私は下記のようにしたいと希望しています。</p>

やさしい原発事故損害賠償申出書

平成 年 月 日

原子力損害賠償紛争解決センター 御中

申 立 人 計 名	住所（現在）〒
	（事故時）〒
	氏名 (年 月 日 生まれ)
	氏名 (年 月 日 生まれ)
	氏名 (年 月 日 生まれ)
	氏名 (年 月 日 生まれ)
	TEL — — FAX — —